

Rally Japan Press



FIA世界ラリー選手権

WRCをもっと知りたい!

愛 城 知 身 に や く て く る!

フォーラムエイト ラリージャパン 2021が

日本人ドライバー 27年ぶりの快挙!

勝田貴元選手が サファリ・ラリーで2位表彰台獲得

詳細は次号掲載予定



Red Bull Content Pool



公道や林道を利用したツーリングカーによる世界最高峰のタイムアタック競技であるWRCの2021年シーズンが早くも折り返しを迎えようとしている。GRヤリスWRカーを投入しているトヨタガズレーシングは、順調にポイントを積み重ね、ドライバー、コ・ドライバー、マニファクチャラーとともに選手権トップをキープ。2017年の参戦復帰後、初となる三冠を狙う。

Red Bull Content Pool

2021年11月11～14日の愛知・岐阜が舞台に！ ラリージャパンを楽しむコツをポイントごとに紹介

POINT 1 開催場所は？

愛知・岐阜で開催されるラリージャパンだが、競技イベントの開催都市はすでに明らかになっている。愛知県の名古屋市・岡崎市・豊田市・新城市・長久手市・設楽町そして岐阜県の恵那市・中津川市、以上2県8市町となる。競技当日は、地域の特徴を活かしながら、セレモニアルスタートやタイムアタック区間（SS）はもちろん、SSとSSをつなぐリエゾン区間を走るWRCカーも歓迎していただきたい。

POINT 2 メインの会場は？

「メイン会場」となるのは長久手市の愛・地球博公園（通称モリコロパーク）だ。公園内がSS会場となると同時に様々なイベントが開催され、ラリー好きはもちろんラリーを初めて観戦するという皆さんでも一日中楽しむことができるエリアとなる予定だ。モリコロパークは愛知高速交通(リニモ)の愛・地球博公園駅に隣接しており、アクセスの利便性は非常に高い。

POINT 3 サービスパークはどこ？

また、ラリーカーの整備やチームスタッフが待機する場所となる「サービスパーク」は豊田市の豊田スタジアムに設定される。SSのアタックを終えて帰還したマシンを凄腕メカニックたちが限られた時間のなかで調整・修理。そんな姿を目の当たりにすることができる。もちろん、ドライバー/コ・ドライバーとの遭遇率も高い。

POINT 4 タイムアタックが実施されるのは！?

その他、各山間部などではタイムアタック競技を行うスペシャルステージ（SS）が10本以上設定される予定だ。なかには険しい山道が約30km続くSSや、美しい湖のほりを走るSSなど、変化に富んだSSとなる模様だ。また、11月の愛知・岐阜の山間部はみごと

2021年WRC 第12戦 「フォーラムエイト・ラリージャパン2021」開催情報



※写真はイメージであり、ラリー開催場所を特定するものではありません。

紅葉で彩られているはず。そんな山道を一気に駆け抜けるラリーカーの迫力は、きっと想像以上のものになるだろう。SSコースについては、今後FIA（世界自動車連盟）によるチェックによって、競技面や安全面

からWRCとして適格か否かの審査が厳重に行われた後、正式に発表されることになる。世界最高峰のSSアタックが繰り広げられる11月12日～14日（11日はセレモニアルスタートのみ）を、ぜひ楽しみにしていただきたい。

WRCをもっと知るための ラリー用語辞典 其の1

WRCが日本にやってくるということはわかったけど、SSとかリエゾンとか出てくる言葉がよくわからない！という皆さんに覚えていただきたいラリー用語をお伝えします！

SS

ラリーは閉鎖された一般道や林道でのタイムアタックにより競われる。その区間のことを「スペシャルステージ」と呼び、その略が「SS」。複数のSSを走り、その総合タイムによって順位が決定する。ラリージャパン2021は全部で19本のSSが設定され、最長のSSは約30km。総距離は約300kmが予定されていた。

リエゾン

すべてのラリーカーは、競技車両であってもSSとSSの間は一般公道を走って移動する。このSSとSSの間のルートのことをリエゾンと呼ぶ。そのため、ラリーカーはナンバプレートと装着とともに、リエゾンでは道路交通法に則った走行を行わなければならない。実際、ラリードライバーが道路交通法違反で検挙されることも過去にはあった。



サービス/サービスパーク

競技車両のメンテナンスを行うことを「サービス」と呼び、そのために設定された場所のことを「サービスパーク」と呼ぶ。ラリージャパンのサービスパークは豊田スタジアムに決定した。ここでは、まさに目の前でラリーカーを整備・調整する光景を目にすることができる。格好良いラリーカーだけでなく、俊敏かつ無駄なく動くメカニックの雄姿も目に焼き付けてほしい。

レッキ/ペースノート

日々刻々と変化する山道や林道を使用するラ

リーは、ラリーのSSを行う前に、公式の下見走行が1SSあたり2回行われる。これを「レッキ」と呼ぶ。路面の状況・落石や障害物・コーナーのきつさや距離・次のコーナーまでの距離など、ドライバーのコメントをコ・ドライバーがノートに記録する。このノートを「ペースノート」と呼ぶ。SS本番ではこれをコ・ドライバーが読み上げ、これに従ってドライバーはアタックを行う。また、レッキには競技車両を使用してはならず、各ドライバーが持ち込んだ一般車両を使用する。



タイムコントロール

サービスパークの出入り口、SSのスタート地点やゴール地点など、ラリーでは各マシンの行動がすべて時間管理されており、オフィシャルによって厳しくチェックが行われる。その地点が「タイムコントロール」と呼ばれ、「TC」と略されることもよくある。この時刻は公式に配布されるタイムカードによって記録される。TCへの時間管理は厳重で、遅ればもちろんだが、TCへの到着が早すぎてもペナルティとなるケースもある。写真の黄色い時計マークがTC予告看板。赤の時計マークがTCとなる。

グラベル/ターマック

ラリーは土と泥と砂利をはね上げながら山道を駆け抜けるといった、いわゆる非舗装路面での走行を想像される方が多いだろう。非舗装路面のことを「グラベル」と呼ぶが、ラリージャパンは舗装路面である「ターマック」を走る。舗装されているとはいえ、山奥では雨により砂利が流れ込んでいたり、落ち葉が



堆積していたり、路肩に大きな石が潜んでいるようなケースもあり、アタックには細心の注意が必要となる。また、なかには雪の積もった路面でのラリーや、グラベルとターマックがミックスしたラリーもある。グラベル仕様とターマック仕様ではマシンのセッティングや装着パーツも大きく異なる。

ドライバー/コ・ドライバー

ラリーと他の自動車競技と大きく異なるのが、「ドライバー」とともに助手席にナビゲーターとなる「コ・ドライバー」が同乗していることだ。コ・ドライバーは、レッキで作ったペースノートを読み上げて、ドライバーに運転の指示を与える。また、タイムコントロールに時間通り到着するため、リエゾンではコマ図を見ながら進行方向を指示する。場合によっては、リエゾンでコ・ドライバーが運転するようなケースもあるようだ。「落ち込んでいるドライバーを励ましたり、逆に上がりすぎている気持ちを抑えたり、リエゾン中にはドライバーの気持ちのケアを行ったり、ドライバーのテンションに合わせて声を出すことを心がけています」とは、2020年から全日本ラリーにコ・ドライバーとして出場している梅本まどか選手。写真は2021年新城ラリーでの様子。



WRC2021カレンダー

第6戦ケニアまでが開催されたWRC2021シーズン。コロナ禍によるスケジュール変更が繰り返されるなか、ラリージャパンは第12戦、つまり最終戦に設定されている。世界チャンピオンが決定する可能性の高いラウンドということとなり、日本のみならず世界中から高い注目が集まることは間違いない。

Rd.	開催国	日程
1	モナコ	1月21日～24日
2	フィンランド	2月26日～28日
3	クロアチア	4月22日～25日
4	ポルトガル	5月20日～23日
5	イタリア	6月3日～6日
6	ケニア	6月24日～27日

Rd.	開催国	日程
7	エストニア	7月15日～18日
8	ベルギー	8月13日～15日
9	ギリシャ	9月9日～12日
10	フィンランド	10月1日～3日
11	スペイン	10月14日～17日
12	日本	11月11日～14日

※2021年6月25日現在

ラリージャパンの表彰式で授与されるトロフィーは Made in 愛知!!

ラリージャパンの表彰式で授与されるトロフィーが、2020年11月21日に名古屋市で開催されたイベント「GO TOラリージャパン 2021」の会場で、ラリージャパン2021実行委員会の高橋浩司会長と愛知県・大村秀章知事によってお披露目された。ドライバーの優勝トロフィーは高さ57センチ、重さ約4キロで、優勝コ・ドライバーにも同じものが贈られる。また車両製造者のトロフィーは高さ38センチ、重さ4キロ。愛知県の世界的食器メーカー「ノリタケ」製だ。





ラリージャパンのタイトルパートナーが決定

ラリージャパンのタイトルパートナーに株式会社フォーラムエイト（代表取締役社長：伊藤裕二、写真左）が決定。新大会名称は「FIA世界ラリー選手権 フォーラムエイト・ラリージャパン2021」となる。同社はパッケージソフトウェア開発技術を基盤に、VR・CG/FEM/CAD/クラウド等の先進的なソフトウェアを開発している。大会を通じて株式会社フォーラムエイトのVRやシミュレーター技術が投入されれば、新たな観戦スタイルが確立されるかもしれない。

ラリージャパン公式グッズ最新情報

ラリーが好き！WRCが好き！ラリージャパンに絶対に行きたい！という皆さんのために、ラリージャパン公式グッズを多数ご用意しています。新アイテムも登場しています。公式グッズを着用して、日常からラリー気分を盛り上げたいですね！

お買い求めは
公式サイトへ！



>>> <https://rally-japan.jp/merchandise/>



Tシャツ各種

すべてサイズはS/M/Lの3種類。ベースのカラーは黒/白の2種類。価格は予価各4500円（税込）。PUMA製。

シュコダ・ファビアR5が3連勝

日本各地で開催される国内最高峰のラリー競技、全日本ラリー選手権の第6戦「モントレ-2021」が群馬県高崎市で6月11日~13日に行われた。ドライコンディションで行われていた大会だが、最終SS目前で降雨が。それまで首位を走行していた柳澤宏至/保井隆宏組がクラッシュを喫し、シュコダ・ファビアR5を駆ってここまで2連勝を記録していた福永修/齊田美早子組が3連勝を飾った。



全日本ラリー選手権

クラス順位	ドライバー/コ・ドライバー	車名
JN1-1	福永 修/齊田美早子	シュコダ・ファビア R5
JN1-2	柳澤宏至/保井隆宏	シュコダ・ファビア R5
JN1-3	鎌田卓麻/松本優一	SUBARU WRX STI
JN2-1	ヘイキ・コバライネン/北川紗衣	TOYOTA GT86 CS-R3
JN3-1	長崎雅志/秋田典昭	トヨタ 86
JN4-1	西川真太郎/本橋貴司	スズキ・スイフトスポーツ
JN5-1	渡部哲成/橋本美咲	トヨタ・ヤリス
JN6-1	吉原将大/佐野元秀	トヨタ・ヤリス

私たちと一緒に フォーラムエイト・ラリージャパン2021を 全力で盛り上げましょう！

ラリージャパンの応援サポーターとして、藤木由貴・堀尾実咲・美月千佳・今井みどり・宮本りお（順不同）の5名が大会を盛り上げます。ラリー競技の魅力を伝えるため、国内のラリーイベントや出場選手の情報、観戦レポートなどをラリージャパン公式SNSアカウントなどを通じて全国に発信しているので要チェック！ラリージャパン本戦では各地に登場する予定です。



VISIT & EAT 愛知&岐阜!!

事務局メンバーが現地で出会った 銘品&名店をご紹介します

まずはご当地「五平餅」を食べてみよう！

愛知・岐阜に現地入りすると、あらゆる場所でお出迎えなのが「五平餅」。味噌や醤油味をはじめ、地域や店ごとに違いがあるのでその出会いも楽しみのひとつ。五平餅の由来や歴史も一緒に楽しめます。特に味と形は行く先々で変化があり、毎日新しい発見がありますよ。読者の皆さんにもお試しいただきたいですね。



恵那市に伺った際に立ち寄ったのが恵那駅前の五平餅専門店「あまから」。こちらの地方では、つぶしたご飯を丸め、串に刺し、醤油・砂糖・ゴマ・クルミなどでできたタレを付けて焼いたものが主流とのこと。出てきたのは、かわいなお団子型の五平餅が6本。ゴマ風味と炭火焼の香ばしさが入り混ざった風味が素晴らしい！

あまから 恵那本店

■住所：岐阜県恵那市大井町295-12
■<https://amakaragoheimochi.jimdofree.com/>



設楽町「アグリステーションなぐら」に昼食で立ち寄ったときに出会った五平餅定食。五平餅が副菜・うどんメインの定食だと思込んでいたのですが、いざ目にしてみれば大きな草鞋型の五平餅がメインでうどんはサブ。いただいていると、設楽産えごま100%のタレは濃い味ながらも優しい口当たり。腹持ちも大変良く大満足の逸品でした。

道の駅アグリステーションなぐら

■住所：愛知県設楽町西納庫字森田32
■<https://agrustationnagura.jp/>

仕事の疲れは地酒で癒したい

愛知には42軒、岐阜には48軒あるという酒蔵。蔵ごとに味や風味が異なり、そんな出会いや驚きがありました。一日の仕事の疲れは現地の飲食店で、愛知と岐阜の魅力が詰まった地酒と地場の肴を楽しみながら、しつぽり癒しましょう！



意欲的なトライで注目されているのは岡崎・額田地区の柴田酒造場。地元の皆さんに長く愛される「孝の司」、生駒づくり「众(ぎん)」をご賞味あれ！



全国的日本酒ブームをけん引するのは名古屋緑区の萬葉醸造が創る「醸し人九平次」。絶妙な味わいと香りのバランスは、海外でも絶賛されています。

たまには軽くビールでも。そんなときに出会ったのが、豊田市駅前のスポーツバー「ブーピース」。名古屋グランパスのホームタウン豊田市ということもあり、まるでイングランドのピアバーのような雰囲気でした。

ブーピース豊田店

■愛知県豊田市善多町2丁目170番 KITARA108
■<https://boopies-toyota.com/>

ビールを元気に持ってきてくれたのはクルマ好きのLillyさん。インスタ映えを狙ってカッコいいクルマ写真をしょっちゅう撮りに行っているそう。地元の情報にも詳しいので、ぜひ声をかけてみよう！



次回Rally Japan Press Vol.02は2021年8月10日に発行予定です。

>>> otayori@rally-japan.jp